

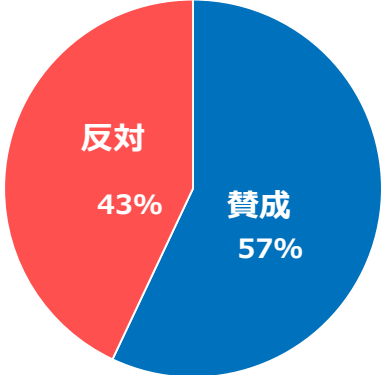
NEWS23 週刊報告 創刊特別号 詳細版 (上)

対象番組：NEWS23(TBS) 対象期間：11/1(水)～11/30(木)

上巻の対象期間：11/1(水)～11/10(金)

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月1日
<p>出演者： 星浩、雨宮塔子、駒田健吾</p> <p>ゲスト：長谷川博一(犯罪心理に詳しい)</p> <p>※皆川玲奈アナは警視庁高尾警察署前から中継、宇内梨沙アナは横浜スタジアムから中継</p>		
<p>検証テーマ：第四次安倍内閣発足と特別国会招集</p>		
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県座間市の九人遺体事件 ・第四次安倍内閣発足と特別国会招集 ・アメリカ、ハロウィンのマンハッタンでトラックが突っ込み事故 ・AI搭載した aibo で SONY 復活か ・札幌市、窃盗団が警察追跡で事故 ・気象庁、南海トラフ地震の情報を今日から提供開始 ・岡山県、高速道でトラックが全焼 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・座間市の事件続報：容疑者を知る女性からの証言 		
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第四次安倍内閣発足と特別国会招集 <p>当選した議員のコメントの紹介と、総理の動きを報じたものだった。</p> <p>総理の動きについては事実の報道であったため、特に賛否の対象となるものではなかった。</p> <p>また、議員のコメントについては初当選の中曽根康隆氏が4秒、石川香織氏が4秒、再選の山尾志桜里氏が4秒という時間配分で、こちらも与野党どちらかに偏った、というものではなかった。</p> <p>スタジオでは星キャスターが議席数では自民党が圧勝したが、得票率ではそれほど圧倒的な多数というわけではなく死票が出る選挙制度による議席数であるということと、野党意見に耳を傾けることが必要で質問時間について自民党の分を増やせというのは細かな話で、自民党は横綱相撲でやってもらいたい、とコメントしていたが、これも今回のトピックに対する直接の賛否ではなかった。</p>		
<p>「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）</p> <p>特になし</p>		
<p>検証者所感</p> <p>質問時間について自民党の配分を増やすことを求めているのは自民党の若手議員だが、今回のVTRではそうした若手議員がなぜ自民党の質問時間の配分を増やすことを主張しているかについて触れられていないのに、スタジオでは「あまりにも細かな話」と言い切るのは乱暴で一方向的に感じた。</p>		

放送法遵守を求める視聴者の会

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月2日						
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈 ※宇内梨沙アナは横浜スタジアムから中継								
検証テーマ：加計学園問題、小泉進次郎氏の発言								
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加計学園獣医学部、文科省の審議会が設置認可の見通しへ ・九人遺体事件 ・イヴァンカ氏、来日 ・トランプ大統領の来日と北朝鮮 ・【追跡】認知症ドライバーによる6歳児死亡事故、高齢ドライバーと認知症 ・小泉進次郎氏、政府の意思決定の在り方を批判 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・鹿児島県、奄美大島にて「海岸にワニ」 								
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加計学園問題 <p>加計学園について肯定的な立場を「賛成」、否定的な立場あるいはプロセスに懐疑的な立場を「反対」として集計した。</p> <p>賛否の比率および時間は以下の通りであった。</p> <p>賛成：61秒、反対：46秒、なお賛否どちらでもない場面が103秒あった。</p>								
 <table border="1"> <thead> <tr> <th>立場</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賛成</td> <td>57%</td> </tr> <tr> <td>反対</td> <td>43%</td> </tr> </tbody> </table>			立場	比率	賛成	57%	反対	43%
立場	比率							
賛成	57%							
反対	43%							
<p>賛否の比率についてはVTRでは反対では福島瑞穂議員の質問が、賛成では安倍総理の答弁、加戸守行前愛媛県知事・加計学園グループの獣医学部新設計画の責任者、吉川泰弘氏のコメントがあった。</p> <p>スタジオでの議論は賛成のコメントはなく、反対では星キャスターのコメントがあった。</p> <p>VTRでは賛成の意見紹介の時間が多く取られており対してスタジオでは反対意見のコメントがなされていたが、全体としては概ね賛否どちらの意見も紹介するものであり、バランスの取れたものとなっていたといえる。</p>								

・小泉進次郎議員の発言について

政府にトップダウンで党内を軽視した意思決定の在り方に対する小泉進次郎氏の批判が報じられた。政府と与党の関係については、国民的な議論となりうるテーマではあるものの、今回は概ね事実が淡々と報じられる形であり、このことについて賛否が割れるという報道ではなかった。

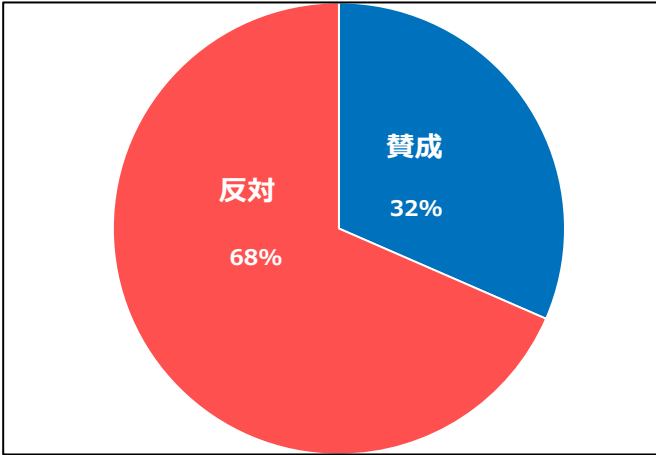
また、星キャスターがスタジオで、政府の意思決定の在り方に就いては党内でも不満があると指摘した上で小泉進次郎氏の批判についてはそうした声を代弁したものと伝えた。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

特になし

検証者所感

小泉進次郎氏の政府の意思決定の在り方に対する批判と、今回は報道されなかったが現在話題になっている若手議員による質問時間配分見直しの要求はリンクしているのでは、と感じた。

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月3日						
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈								
検証テーマ：加計学園問題								
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来日中のイヴァンカ氏をおもてなし ・トランプ大統領来日へ ・座間市9人遺体事件、少女たちが犯罪や事件に巻き込まれないように街に出て見回り活動を行う NPO 法人「BOND」プロジェクトの紹介 ・iPhoneX、今日から発売 ・秋の叙勲 ・加計学園獣医学部、来週正式認可へ 前川前次官「再検証を」 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・【速報】トランプ大統領、アジア歴訪に出発 								
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加計学園問題 <p>加計学園の選定プロセスについて行政は歪められていないとする意見や学校新設に対して肯定的な意見を「賛成」、加計学園の選定プロセスについて行政が歪められたとする意見や学校新設に対して否定的な意見を「反対」として集計した。</p> <p>時間配分は賛否の比率は以下の通りとなった。</p> <p>賛成：41秒、反対：89秒、なお賛否どちらでもない場面が120秒あった。</p>								
 <table border="1"> <caption>賛否の比率</caption> <thead> <tr> <th>意見</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賛成</td> <td>32%</td> </tr> <tr> <td>反対</td> <td>68%</td> </tr> </tbody> </table>			意見	比率	賛成	32%	反対	68%
意見	比率							
賛成	32%							
反対	68%							
<p>行政が歪められたとする前川前次官のコメントと加計学園岡山理科大獣医学部責任者の吉川泰弘氏のコメントを対置した VTR は両者の言い分を公平に取り上げたもので評価できる。</p> <p>また、市民の声としては選定プロセスについての意見は出てこなかったが、大学を新設することが地域の活性化につながるのかという点についての賛成意見と反対意見が取り上げられていた。</p>								

今回の報道は選定プロセスがどうだったのかという論点と、新設することそれ自体への是非という論点の2つを取り上げており、どちらの論点も賛成意見も反対意見ともに紹介するものであった。これは放送法第四条の一項二号「政治的に公平であること」および同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」という規範に照らし合わせても、評価できる報道であったといえる。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

検証者所感

国家戦略特区の役割の一つに一部地域については規制を先駆的に改革する、というものがあることを考えると、現状の規制それ自体の妥当性などにも踏み込まないのは少々物足りない感じがする。

NEWS23 週刊報告 創刊特別号 詳細版 (上)

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月6日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
検証テーマ：安倍・トランプ会談		
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安倍・トランプ会談 ・神奈川県座間市、9人遺体事件 ・【追跡】学校の頭髪指導と地下証明書について ・鹿児島県奄美群島でワニが相次ぎ発見される ・「てるみくらぶ」債権者集会 ・茨城県取手市、いじめ自殺で両親が知事に面会 ・アメリカ、テキサス州で銃乱射事件 ・徳島県鳴門市沖、ボートと漁船が衝突 ・ロス商務長官のロシア疑惑と「パラダイス文書」公開 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・クシュナー氏が皇居周辺でランニング 		
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安倍・トランプ会談 <p>安倍総理とトランプ大統領の会談についての流れが報じられた後、スタジオでは星キャスターが安倍トランプ会談についてコメントが行われた。</p> <p>このトピックにはおよそ9分間の時間を使っていたが、事実を報じるスタイルで、今回は賛否に分かれるような報道ではなかったと言える。</p>		
<p>「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）</p> <p>特になし。</p>		
<p>検証者所感</p> <p>特になし。</p>		

NEWS23 週刊報告 創刊特別号 詳細版 (上)

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月7日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
検証テーマ：モリカケ問題追求への野党の動き		
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・”後妻業”、冤被告に死刑判決 ・神奈川県座間市、9人遺体事件 ・トランプの訪韓と米韓首脳会談 ・モリカケ問題への追求 ・ブランド米新銘柄が過去最多 減反政策廃止によりブランド米と飼料米の生産拡大と業務用米の生産縮小および値上がり ・フリマアプリとアプリ内パトロール隊の偽物との戦い ・ロシアでロシア革命100周年の式典 ・山尾志桜里議員の政策顧問に疑惑の相手弁護士が就任 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・小池都知事が働き方改革宣言を発表 		
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モリカケ問題 <p>モリカケ問題を追求する野党の動きおよび、福島伸享前衆議院議員のインタビューが取り上げられた。このトピックに割り振られた時間はおよそ4分間だった。なお、その間、自民党側の動きや森友加計問題への説明のシーンを報じる時間はなかった。</p>		
<p>「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）</p> <p>特になし</p>		
<p>検証者所感</p> <p>雨宮アナ曰く「森友加計問題については来週以降に審議が本格化する見通し」とのことであり、審議が本格化した際には与野党の動きおよび質疑をバランスよく報じることを期待しています。</p>		

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月8日						
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙 ※駒田健吾キャスターは群馬県上野村からの中継 ゲスト、尾木直樹(教育評論家)								
検証テーマ：希望の党代表選挙								
報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> ・群馬県上野村でヘリ墜落 ・神奈川県座間市、9人遺体事件 トイレから行方不明女性の携帯電話 ・トランプ大統領訪韓、韓国国会演説で北朝鮮批判 ・トランプ大統領、中国訪問へ ・パリ協定にシリアとニカラグアが加盟 ・【追跡】ブラック校則(理不尽な校則) ・希望の党代表選挙について ・自民党と政府の関係 ・北海道札幌でタクシー車内暴行 ・「てるみくらぶ」社長らを銀行融資二億円詐取容疑で逮捕 ・【速報】対中部で交通事故、日本人観光客4人死亡 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・河野外務大臣、韓国政府の晩餐会に抗議 								
検証報告（放送法第4条の見地から） <p>希望の党共同代表選挙</p> <p>共同代表選挙には玉木雄一郎衆議院議員と大串博志衆議院議員が立候補した。玉木候補と大串候補のそれぞれの候補者を取り上げたシーンを計測した。</p> <p>時間配分及び比率のグラフは以下の通りとなった。</p> <p>玉木議員：17秒、大串議員：45秒、なお、どちらでもないシーンは61秒だった。</p>								
<table border="1"> <caption>検証報告のグラフデータ</caption> <thead> <tr> <th>候補者</th> <th>比率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大串議員</td> <td>73%</td> </tr> <tr> <td>玉木議員</td> <td>27%</td> </tr> </tbody> </table>			候補者	比率	大串議員	73%	玉木議員	27%
候補者	比率							
大串議員	73%							
玉木議員	27%							

小池代表に近い玉木議員に対して大串議員については立憲民主党と近いことから、「代表戦の結果いかんで離党するのでは」という記者の質問に答えるシーンがあったため、大串議員を取り上げたシーンの方が多いという結果になったが、それ以外の点については概ね両候補を公平に取り上げていたと評価できる。

なお、自民党と政府の関係、河野大臣の抗議については事実や経過が淡々と報じられており、現時点では特に国論を二分するようなテーマとはいえないため検証の対象とはしなかった。

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

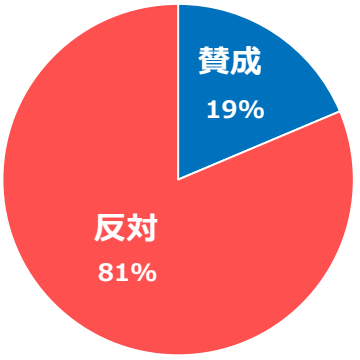
特になし。

検証者所感

特になし。

NEWS23 週刊報告 創刊特別号 詳細版 (上)

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月9日
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙		
検証テーマ：特になし		
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米中首脳会談 スタジオでは星キャスターが日中韓関係に言及 ・【追跡】12年間服役した看護師の女性、冤罪を主張 ・人口322人の東京都利島村で33年ぶりの村長選 ・広島大"科学界のインディ"有名教授が学生に暴行 ・【速報】自動車販売店に三人組、男性刺し現金奪い逃走中 ・【異変アリ】ふるさと納税の曲がり角 「ふるさとチョイス」のサイトで職員を動員し殿堂入りへ 豪華な品物から体験型へ ・池袋サンシャイン水族館で魚が大量死 ・群馬県上野村でヘリコプターの墜落事故 ・座間市九人遺体事件 容疑者の検索ワードについて ・スポーツ報道 ・天気予報 ・【速報】座間市九人遺体事件、全員の身元判明事件 		
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <p>特になし</p>		
<p>「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）</p> <p>特になし</p>		
<p>検証者所感</p> <p>特になし</p>		

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2017年11月10日												
出演者：星浩、雨宮塔子、駒田健吾、皆川玲奈、宇内梨沙														
検証テーマ：加計学園問題														
<p>報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈川県座間市、9人遺体事件 ・加計学園問題 審議会メンバーが「忸怩たる思い」 首相の友人「万感胸に迫る思い」 ・北海道札幌市、30代弁護士がタクシーで暴行事件 ・【速報】長崎佐世保で殺人事件、犯人は逃走中 ・スポーツ報道 ・天気予報 ・TPP、閣僚間では大筋合意、カナダの反発で首脳合意は先送 														
<p>検証報告（放送法第4条の見地から）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加計学園問題 <p>加計学園の獣医学部の認可について肯定的な意見の「賛成」、否定的な意見を「反対」として集計した。 賛否の時間配分及び比率は以下の通りである。 賛成：91秒、反対：397秒、どちらでもない場面が156秒あった。</p>														
 <table border="1"> <caption>賛否の時間配分及び比率</caption> <thead> <tr> <th>意見</th> <th>時間 (秒)</th> <th>比率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賛成</td> <td>91</td> <td>19%</td> </tr> <tr> <td>反対</td> <td>397</td> <td>81%</td> </tr> <tr> <td>どちらでもない</td> <td>156</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>			意見	時間 (秒)	比率 (%)	賛成	91	19%	反対	397	81%	どちらでもない	156	-
意見	時間 (秒)	比率 (%)												
賛成	91	19%												
反対	397	81%												
どちらでもない	156	-												
<p>このように非常に反対意見に偏った報道となっていた。星キャスターがスタジオで「最大のポイントはVTRにもありましたように4条件のことを審議会ではほとんど十分に議論できなかったということなんです。つまり特区の方の諮問会議でやったからいいでしょ、ということなんです。」と整理していたように、四条件を特区の諮問会議でやったというのであれば、文科省の審議会だけを取り上げるのでは不十分で、特区の諮問会議での議論についても取り上げる必要があるといえる。そうした点を鑑みると放送法第四条二号の「政治的に公平であること」に反している可能性が高く、また同四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」についても不十分であるといえる。</p>														

「印象操作」に関する所見（最高裁判例の見地から）

特になし

検証者所感

・加計問題

なお、賛成意見は加計学園の加計孝太郎理事長のコメント、林芳正文部科学大臣の会見、菅良二今治市長のコメント、加計学園で獣医学部長に就任予定の吉川泰弘氏のコメント、とどれも誰が言ったのかが明らかなものであった。対して、反対意見は前文部科学事務次官の前川喜平氏、北海道大学獣医学研究院の稲葉睦教授、希望の党の宮崎岳志前衆議院議員、希望の党の今井正人衆議院議員のように名前を出した上で意見を表明しているものもあれば、「自民党閣僚経験者」や「ある専門委員」と名前を伏せて意見を取り上げたものもあった。しかし、そもそも加計学園の理事長である加計孝太郎氏と総理が友人だということが、一連のプロセスで忖度が働いたのではないか、という疑惑が今回の問題であるのだから、反対意見についても「自民党閣僚経験者」や「ある専門委員」というように発言者の利害関係がわからないように匿名性を高くした上で意見を取り上げるのはフェアとは言いがたい。

※11/13(月)～11/20(月)の放送については中巻、11/21(火)～11/30(木)の放送については下巻で報告書をまとめています。